



令和2年度 No. 8

# 駒岡小学校だより

12月号

## 秋の校外学習

校長 中山 正之

運動会が終わって以降、校庭の木々の葉が少しずつ色づき、落ち葉が目立つようになりました。この1か月余りの間、学校では多くの学年が校外学習に出かけました。今回はその様子を少しご紹介したいと思います。

まず、10月27日に1年生、11月10日に2年生が三ツ池公園に行きました。二学年とも広々とした公園をめぐり、秋に見られる様々な季節の物を探しました。残念ながらお弁当を持参することはできませんでしたが、学校を離れ、自然の中で多くの友達と過ごせた時間は、楽しい思い出になったことと思います。続いて、11月12日には6年生が鎌倉に、18日には5年生が箱根に出かけました。両学年とも宿泊行事からの行き先変更となり、当初は残念な思いをさせてしまいましたが、それでも気持ちを切り替えて、当日は元気よくバスで出かけました。

6年生の行程は、鶴岡八幡宮から小町通りで買い物、大仏を観て昼食、そして新江ノ島水族館と、一日で鎌倉をほぼ満喫できるスケジュールでした。横浜の小学生が鎌倉に出かけると、多くの場合は電車を利用します。そのため鎌倉駅や北鎌倉駅を起点とした行程になることが多く、徒歩による移動も多いため、江ノ島方面まで足を延ばすことは難しくなります。今回はバスで回れたおかげでこれが可能となり、日帰りでも多くの場所を訪れることができました。小町通りでお小遣いやクーポンの使い方に頭を悩ませながら、お家へのおみやげを買っている子ども達の様子は見ていてとても微笑ましく、皆で来ることができて本当に良かったと思いました。

5年生の箱根も、印象深い一日でした。予定では大涌谷で黒卵を食べ、ロープウェイで芦ノ湖に下って遊覧船に乗り、昼食後に寄木細工体験と、こちらも箱根の見所をコンパクトにまとめたスケジュールでした。しかし、高速道路の工事や人出の多さによる渋滞に道中悩まされたため、予定を変更して寄木細工体験は行わず、持ち帰りをするにしました。ところが帰りにも渋滞につかまってしまい、結局予定より2時間以上遅れて帰ってくる結果となりました。5年生の保護者の皆様には、ご心配とご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。申し訳ございませんでした。到着した時、子ども達はかなり疲れたのではと心配しましたが、思いのほか明るく、元気に帰宅していきました。また、寄木細工も翌日に学校で無事に作ることができました。高学年になるとタフだなあと感心しました。

今後も、3年生が駒岡の町探検を行ったり、4年生がみなとみらい見学に出かけたりするなど、校外学習は続いていきます。新型コロナの感染の広がりに十分注意を払い、出かける際には安全に最大限気を配っていきます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



ところで、もうすぐ2学期の締めくくりの時期がやってきます。12月は保護者の皆様と個人面談を行い、最終日に今年度初めての「あゆみ」を子ども達に渡す予定です。新学習指導要領実施に伴い、評価の観点の変更や高学年の外国語の教科化など、今回の「あゆみ」には変更点がいくつかあります。6月にお配りした学校説明会の資料中にある、「あゆみの見方についてのお知らせ」をご参照いただきますよう、お願いいたします。学校のウェブサイトでもご覧になれますので、ご活用ください。